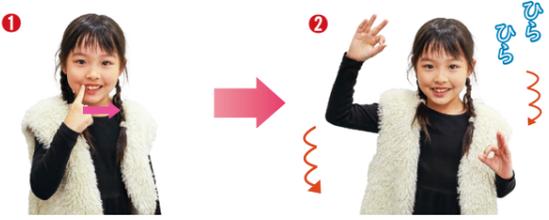


「すぐ」使える手話講座

手話は言語です。日常で簡単に使える手話を紹介します。今回は、冬の季節にちなんだ手話です。みなさんも使ってみてください。

① 白さを表すため、軽く歯を見せて、右手人差し指で歯を指して左にスライドさせます。両手の人差し指と親指で丸をつくり、顔のあたりから下に向かってひらひらと手首を回転させながらおろします。



② 両腕と体を縮こませて、両手をグーにして左右に震わせます。寒さで体が震える様子を表しています。



次回の手話講座は、広報つるが3月号(2月10日発行)に掲載します。お楽しみに!

ホジンさんの敦賀研修ダイアリー

姉妹都市の韓国東海市から研修職員として派遣されていた崔 皓進さんが、11月21日で研修を終え帰国しました。最後に皆さんへ感謝のメッセージが届きました。



6月下旬から約半年間研修させていただきました。自然が美しい敦賀市は、東海市と似た雰囲気がありすぐに親近感を持ったことを覚えています。

日本で生活することが不安だった私にとって、市民のみなさんをはじめ、研修先の職員や関係者の皆さんのやさしく温かい気持ちが一番うれしかったです。おかげで、外国人としての私が、安心して敦賀市で生活を送ることができました。

研修では、7月25日に行われた東海市と敦賀市の青少年交流行事に参加したことが一番の思い出です。異なった文化で育った若者たちが、それぞれの文化を体験して相互理解を深め、大きく成長する様子を間近でみることができました。

研修で学んだことや敦賀での生活で学んだことを東海市に戻って生かしていきたいと思えます。



あなたが写っていたらご連絡ください。写真を差し上げます。
〈広報広聴課 ☎22-8112〉



6年ぶりの通常開催！防災力を高める 11月9、10日 令和6年度敦賀市総合防災訓練

東郷公民館、中郷公民館、愛発公民館で、敦賀市総合防災訓練を実施しました。地区住民約150人、市職員や防災関係機関約200人の計約350人が参加しました。9日は避難所の設営訓練や防災講座、10日は、午前8時に嶺南(敦賀湾)を震源地とする震度5強の地震が発生したことを想定した住民避難訓練を行いました。東郷公民館では、炊き出し訓練や電力供給訓練、ドローンを使った支援物資の輸送訓練などを行い、参加者たちは真剣な様子で取り組んでいました。また発電機車からの電気を利用した防災食の試食も行われました。

住宅火災から高齢者の命を守る 11月9日 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅の防火訪問

火災予防運動の一環として、女性消防団員と敦賀消防署員によるひとり暮らしの高齢者宅を対象とした防火訪問が行われました。昨年の全国における住宅火災の死者数は約1,500人で、そのうちの約7割が高齢者であることから「命を守る取り組み」として、敦賀消防署が今年から取り組んでいます。地域を担当する民生委員児童委員立ち合いのもと、女性消防団員は火災予防のポイントについて広報用のチラシを使って説明し、敦賀消防署員は、消火器や住宅用火災警報機などの点検を行いました。



<社会への第1歩>

敦賀高校2年 松蔭 佑果さん

敦賀市役所のインターンシップ(就業体験)に参加しました。広報広聴課では、広報つるがの作成に携わりました。

広報つるがの作成を体験して

広報広聴課は、取材をしたり他のメディアの取材を手伝ったりと様々な面から敦賀を伝える役割を担っていて、とても大切な仕事だと思いました。特に、敦賀市の広報紙「広報つるが」にはこだわりがあり、目を惹く表紙や毎月の特集など工夫がされていて、1冊1冊ができるたびにやりがいを感じられると思いました。私も実際にカメラを持って撮影させてもらったり、取材に同行させてもらったりして伝える側の魅力を実感しました。進路選択の上でとても貴重な経験となりました。



敦賀駅東西駅前広場の乗降スペースのご案内

- 新幹線や特急を利用される方の送迎を行う際は、敦賀駅東口側が最寄りとなりますので、敦賀駅東口駅前広場をご利用ください。
- 敦賀駅西口側で駅を利用される方の送迎を行う際は市民交通ゾーンをご利用ください。ロータリー内のバスやタクシーの乗降場を使った送迎はご遠慮ください。なお、市民交通ゾーンは乗降専用スペースです。ottaなどの駅周辺施設をご利用の際は市営駐車場や民間駐車場をご利用ください。



問い合わせ先 交通政策課 ☎22-8242



大河ドラマを機に敦賀の魅力を発信 11月17日 大河ドラマ「光る君へ」スペシャルトークショー in 敦賀

大河ドラマ「光る君へ」の放送を機に、北陸新幹線敦賀開業後の誘客と敦賀の魅力発信を目的としたスペシャルトークショーが、プラザ萬象で開催されました。紫式部ゆかりの地を巡りながら、道としての敦賀の魅力を紹介する第1部では、氣比神宮を舞台に新たな切り口で敦賀市を読み解く「敦賀語り」に関わっていた和泉佳奈さんがナビゲーターを務め、染織家の吉岡更紗さんと琵琶など和楽器の弦メーカーである橋本英宗さんをゲストに、トークセッションが行われました。第2部では、紫式部の父親である藤原為時を演じる岸谷五朗さんによるトークショーが行われ、5月に放送された「越前編」でのドラマ秘話などが紹介されました。岸谷五朗さんのスペシャルインタビューを裏表紙に掲載していますのでご覧ください。



鉄道の魅力に興味津々！ 11月16、17日 つるが鉄道フェスティバル

つるが鉄道フェスティバルがきらめきみなと館で開催されました。会場には、ミニ北陸新幹線のライド体験、巨大トイレールや鉄道模型「Nゲージ」の展示など、鉄道に関する様々なブースが設けられ、家族連れで賑わいました。毎年訪れているという田中智大君(5)は、「Nゲージを走らせるのが楽しかった」と笑顔を見せました。また、巨大トイレールのブースを設営した亀鈴トイレールクラブ「こまち」代表の小林桂さんは「豪華なコースに仕上げたので、触れて見て楽しんでほしい」と声を弾ませました。